

いこもの風

伊子茂小・中学校 児童生徒数						総計	令和6年 4月8日現在
小3	小4	小5	小6	中1	中2	27人	
9	4	3	3	2	6		

無理のない計画で規則正しい生活を!

校長 福元 親視

19日が1学期の終業式でした。保護者や地域の皆様におかれましては、日々の教育活動に、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。2学期もよろしくお願いたします。

さて、本年度は「自分から」をテーマに学習から行事まで様々な活動に取り組んでいます。先週行われた伊子茂湾横断遠泳大会においても、児童生徒一人一人が自分の目標達成のために、進んで練習したことで、その成果を十二分に発揮することができました。明日から始まる長い夏休み、家庭や地域で過ごすこととなりますが、その間も「自分から」計画を立て、進んで課題に取り組む様々な体験をしてほしいと思います。



子供達が夏休みを有意義なものとするために大切なことが3つあります。

- ①予定を把握して、無理のない計画を立てること。
登校日や学校、集落の行事、帰省日や家族旅行など前もって把握しておき、それ以外の日には課題等を済ませる。予定がずれたら修正する。
- ②寝る、起きる時間など規則正しく生活すること。
特に予定がなく家で過ごす日は、できるだけ規則正しく過ごす。
- ③何か一つチャレンジすること。

例えば、お手伝いを毎日する、九九を覚える、楽器ができるようになる、毎日ラジオ体操をするなど。

43日もある夏休みを考えると難しいことではないのですが、なかなかできることでもありません。やりたいこと、やるべきことは分かっているのに行動に移せなかったり三日坊主で終わってしまったり…多くの方が経験があるのではないのでしょうか。私もその1人ですが…。調べてみると、いつもと同じことをするときと違うことをするときでは脳の使う部分が異なるそうで、特に違うことをすると強い負荷を脳が感じるのが原因だそうです。休みだから、寝坊しても夜更かししてもいいと思ってしまうと、いつもと違うわけですから、いざ課題に取り組もう、お手伝いをしようとする強い負荷を感じ、やりたくないと思ったり明日へ引き延ばしたりしてしまうということだと思います。では、どう解決するかというと、無理のない計画を立て、その中でできるだけ規則正しい生活をするということです。

くり返しますが、なかなか計画通りにはいかないものです。三日坊主にならないためにも、特に最初の1週間、計画通りに進むよう声かけをしていただき、ときどき見届けをお願いします。元気に、楽しく、充実した夏休みになることを願っています。

伊子茂湾横断遠泳大会

7月13日(土)の遠泳大会は絶好のコンディションの中予定通り行われました。まず周回コースの2人が5マイル浜で自分の水泳学習の成果を披露し、その後小3から中2までの総勢20人の児童生徒が、救護艇、保護者などの伴泳者、地域の方々に見守られ、また子ども同士互いを励まし合いながら伊子茂湾を横断して於浜までの約1キロを見事に完泳することができました。みんな達成感に満ち溢れていました。御協力くださった皆様方、ありがとうございました。



5・6年生修学旅行

延期になっていた小学生の修学旅行が、6月末に鎮西・実久地区の小学校合同で行われました。知覧平和会館や水族館、動物園などの見学や鹿児島市内の自主研修などを通して、仲間と助け合いながら多くのことを学ぶことができました。



【その他】

・6月下旬から1学期終了まで授業参観、学校保健委員会、学級PTA、青少年のための芸術鑑賞事業などが行われました。

【8・9月の行事】

- 8月21日(水) 出校日
- 8月25日(日) PTA奉仕作業(予備日9月1日)
- 9月2日(月) 2学期始業式(5限授業、給食あり)
- 11日(水)～13日(金) 中学生職場体験学習
- 28日(土) 土曜授業(愛校作業) ※第4土曜

